

部品名称

取付方法

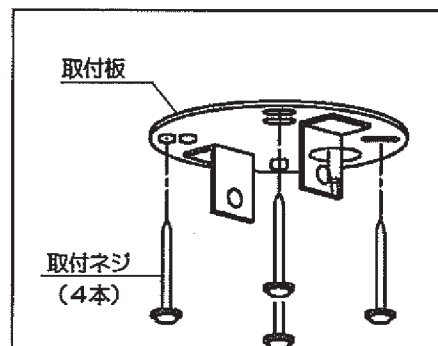


図-1

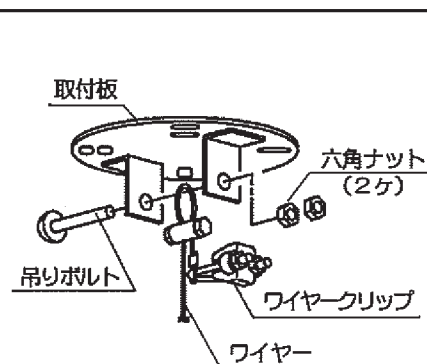


図-2

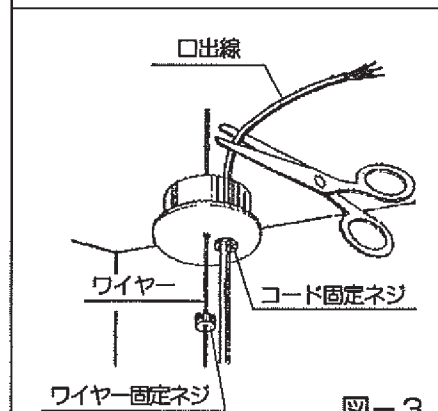


図-3

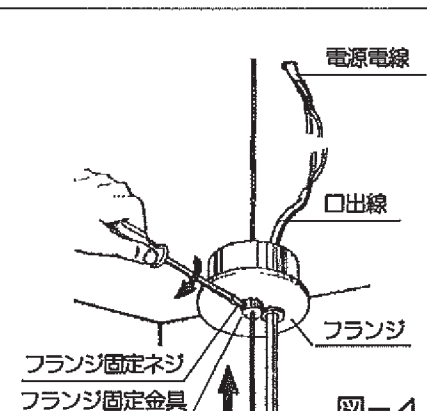


図-4

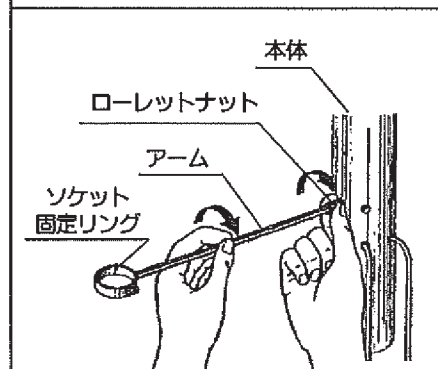


図-5

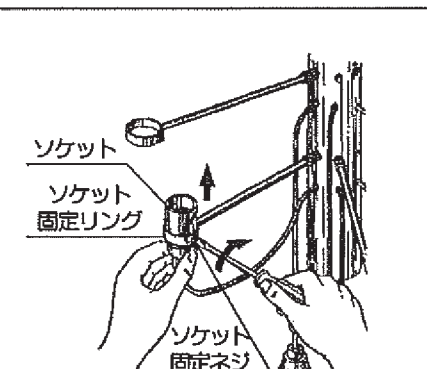


図-6

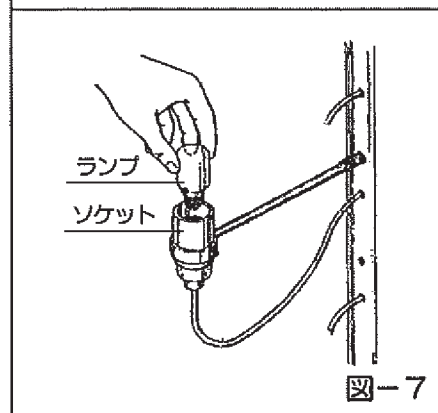


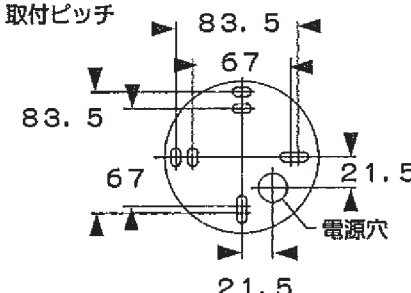
図-7

1. 取付板を付属の取付ネジ（4本）で補強材のある位置に取り付けてください。（図-1参照）
2. 取付板にワイヤーをセットします。（図-2参照）
取付板に吊りボルトを通します。このとき図のようにワイヤーをセットしてください。吊りボルトを付属の六角ナット（2ヶ）で確実に固定してください。
3. 本体をお好みの高さで調節してください。（図-3参照）
高さ調節後、余分なワイヤーと口出線はカットしてください。（口出線の長さを調節する場合は、コード固定ネジを同梱の六角レンチでゆるめ、適度な長さに調節し、再度コード固定ネジを締め付けてください。）
4. ワイヤー抜け防止のため必ず同梱のワイヤークリップとワイヤースリーブをセットしてください。（右図参照）
5. 電源電線と口出線を結線してください。（図-4参照）
6. フランジ、フランジ固定金具を取付板にセットし、フランジ固定ネジを締め付け固定してください。（図-4参照）
7. アームを本体にセットします。（図-5参照）
アームは3種類（大、中、小）入っています。本体上側より小、中、大、中、小の順でアームをセットしてください。アームの向きを合わせ、ローレットナットで確実に固定してください。
8. アームにソケットをセットします。（図-6参照）
ソケット固定ネジをゆるめ、ソケットをソケット固定リングに通し、再びソケット固定ネジを締め付け固定してください。
9. ランプをソケットにねじ込んでください。器具に表示されている種類およびワット数のものをご使用ください。（図-7参照）

施工時のご注意

- ・温度の高温な場所や湿気の多い場所にはご使用にならないでください。
- ・六角レンチは保管しておいてください。

■ 取付ピッチ



定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧	消費電力	適合ランプ	質量
C2095 ^K _N	—	F1CB-02Z0-0 ^K _N	100V	450W	E14 ST28フロスト 110V15W×30	6.1kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

0604

取扱説明書

白熱灯シャンデリア

取説No. F10002A3

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。

yamagiwa

目次

- 1 ページ：照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2 ページ：照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3 ページ：保守・お手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4 ページ：取付方法、部品名称、定格表等

保管用

ご不明な点がございましたら販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

警告

!	火災のおそれがあります ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。
	落下によるけがのおそれがあります ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。 ◇器具の取付けは取付ける天井の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。
	感電のおそれがあります ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。 ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。
⚠	火災のおそれがあります ◇器具に表示されている以外のランプを取付けしないでください。
⊘	落下によるけがのおそれがあります ◇傾斜した天井や船底天井、及び取付け部のまわりに極端な突出部のある天井に、器具を取付けしないでください。

注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は、法律で禁止されています。
- ◇器具取付けの際に天井の化粧板が厚くて同梱のネジでは十分締め付けられない場合には、同じ径の長いネジをご使用ください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇器具取付けの際に壁紙・クロス貼り等の接着剤等が十分乾燥してから器具を取付けてください。メッキや塗装等の変色や、さびの原因となります。
- ◇この器具は屋内使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用出来ません。屋外では使用しないでください。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇使用する地域の電源周波数に合った器具をお使いください。誤ってご使用になりますとランプ寿命が短くなったり火災の原因となります。
- ◇アース工事が必要な器具は、電気設備技術基準及び内線規定にしたがってアース工事を行ってください。感電・火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

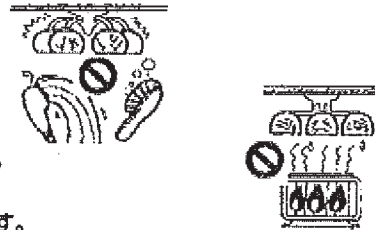
照明器具のご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。 又カーテン・揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。	
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。	
	感電のおそれがあります ◇ランプの交換や器具のお手入れの際には、必ず電源を切ってください。	

⚠ 注 意

- ◇器具に水をかけたり、水の中につけて洗わないでください。
感電や火災の原因となることがあります。
- ◇器具の近くに温度の高くなるストーブや、発熱体を置かないようにしてください。器具の変形や火災の原因となることがあります。
- ◇点灯中及び消灯直後のランプに、さわらないでください。やけどの原因となります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を、回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は、両手で静かに扱い、取付けは、確実に行ってください。
落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に一回程度）清掃、点検してください。
器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

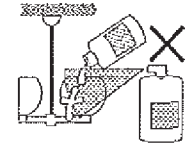


お 願 い

- ・ぬれた手で器具にさわらないでください。
- ・引きひも付きの器具は、引きひもを引いて急にはなしたり、強くはじかないでください。故障・破損となる場合があります。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。やけどをする場合があります。
- ・ガラス・陶磁器類は、こわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。
- ・お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、大切に保存してください。

保守とお手入れのしかた

- 異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。
- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- ランプの交換は器具に表示されている種類およびワット数以下のものをご使用ください。
- ランプ交換時はガラスグローブの取付部にヒビ割れ・欠けがないか必ず確認してください。
- ランプ交換やお手入れの際には必ず電源を切ってください。感電の危険があります。
- カバーガラスに衝撃を加えたり、物を乗せたりしないでください。ガラス破損や落下による事故の原因となります。
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水や中性洗剤でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。
金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。



- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ

商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売店・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

ヤマギワ リビナ本館	〒101-0021 東京都千代田区外神田1丁目5番10号 TEL (03) 3253-5111 (代表)
タ・ドリア 青山	〒107-0062 東京都港区南青山3丁目16番3号 TEL (03) 5770-1511 (代表)
東京営業部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5143 (代表)
外資営業本部	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3丁目4番地 TEL (03) 3253-5150 (代表)
札幌営業所	〒060-0002 北海道札幌市中央区北二条西1丁目10番地 TEL (011) 221-1321 (代表)
仙台営業所	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1丁目13番22号 TEL (022) 227-1251 (代表)
横浜営業所	〒231-0032 神奈川県横浜市中区不老町1丁目1番14号 TEL (045) 664-2871 (代表)
ヤマギワ 名古屋店	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-2111 (代表)
名古屋営業所	〒460-0006 愛知県名古屋市中区葵1丁目22番20号 TEL (052) 931-3223 (代表)

ヤマギワ 大阪照明館	〒541-0057 大阪府中央区北久宝寺町3丁目6番1号 TEL (06) 6258-6561 (代表)
近畿営業部	〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目6番6号 TEL (06) 6258-6721 (代表)
金沢営業所	〒920-0901 石川県金沢市彦三町2丁目1番45号 TEL (076) 222-6733 (代表)
高松営業所	〒760-0062 香川県高松市堤上町3丁目8番11号 TEL (0878) 39-3195 (代表)
広島営業所	〒730-0032 広島県広島市中区立町2番25号 TEL (082) 249-5255 (代表)
福岡営業所	〒810-0073 福岡県福岡市中央区舞鶴2丁目1番10号 TEL (092) 721-5661 (代表)
宇都宮出張所	〒321-0953 栃木県宇都宮市東宝町6丁目7番16号 TEL (028) 638-1002
高崎出張所	〒370-0071 群馬県高崎市小八木町2008番5 TEL (0273) 62-6920
静岡出張所	〒420-0072 静岡県静岡市葵区二番町7番6号 TEL (054) 273-5305

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。